



「城東女性防災リーダーの会」の概要を紹介いたします。

1 歴史

昭和56年4月10日～ 城東防火協会婦人部会設立
平成 8年6月 ～ 城東女性防災リーダーの会へ改称

〔会の概要〕

昭和23年4月に、城東消防署管内の町会・自治会及び法人並びに一般有志等が、消防署と協力して「地域の防火防災思想の普及啓発」を図り、火災の絶無を期するとともに、地域住民の防災行動力の向上を図るため、「城東防火協会」が発足いたしました。

昭和56年4月に、その内部組織として、家庭内の防火や地域の防火防災の推進者である「城東防火協会婦人部」が設立され、現在は、「城東女性防災リーダーの会」として家庭の安心、安全な町づくりを目指し、地域の防災リーダーとして活動を展開しています。

2 組織概要

現在会員数317名（42支部）

会長（4代目） 内山 ハルエ 平成27年6月4日就任

初代会長 加賀見 ヨシ様 昭和56年4月就任 から 平成11年3月

2代会長 進藤 貞子様 平成11年6月就任 から 平成18年6月

3代会長 浅野 美智子様 平成18年6月就任 から 平成27年6月

3 主な活動等

○自主防災組織育成講習会

「地域の防災リーダーの訓練指導技術向上」に重点を置いて実施しています。

○江東区総合防災訓練

都民指導や防災広報活動を実施します。

○救命講習会

応急救護に関する知識・技術及びAED取扱い要領を習得できます

○火災予防運動中における広報活動

会員による町会・自治会地域を火災予防のため、消防車両に乘車し、巡回広報を実施します。

○視察研修会

各種防災施設等を見学し、防災に対する見聞を広めます。

平成30年度は、東京国際消防防災展（FIRE SAFETY TOKYO 2018）を視察しました。

○その他

町会、自治会主催の防火防災訓練等に参加しています。